

2014年度 前期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	電気通信工学科						
科目名	コンピュータ概論						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	前期		
必修・選択の別	必修						
担当者	平野 剛						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの歴史を知る。(A8,C6) ・コンピュータの動作原理を説明できる。(A3,A8,B4) ・コンピュータで取り扱うデータ表現について理解し、簡単なデータ表現演算ができる。(A3) ・コンピュータの構成要素について説明できる。(A3,B4,B6) 						
日程と内容	4/10 導入教育 4/17 コンピュータの構成 4/24 入出力装置 5/1 プロセッサの仕組み 5/8 プロセッサの性能評価 5/15 基数変換 5/22 論理回路 5/29 基本積 6/5 臨時試験 6/12 データ表現 I 6/19 データ表現 II 6/26 補助記憶装置 7/3 入出力インターフェース 7/10 総合演習 7/17 定期試験 7/24 定期試験の解説						
成績評価基準	定期試験	60%	実技				
	臨時試験	20%	部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題		計	100%			
	演習	20%					
授業到達目標の達成度	到達目標の項目は十分講義に盛り込むことが出来ていると考えているが、学生が十分に理解しているとは言い難い。						
反省点	昨年度から教科書を平易な内容のものに変更したため、今年度も補習も含めた最終合格者を89%へと高めることが出来た。また、教科書の内容に追加する項目も昨年度を元に整理し、図表は資料として配布した。しかし補習をしないと7割しか合格できなかった。						
来年度の計画	教科書に載っていない追加項目についてはなるべく資料を配布することで、学生の理解度を高める。また補習授業を受けなくとも合格できるように、随時理解度を確認するための演習問題を解かせる。						
授業評価アンケートに対するコメント	一番評価が低かったのが「予習復習をしたか」の3.7、「内容を理解できたか」、「刺激されて興味を持つようになったか」の2項目は共に3.9であった。それ以外の項目は4以上であり、また総合評価が8.2であったため授業に対して概ね学生は満足していると思われる。						
履修登録者数	70名	定期試験 受験者数	65名	合格者数	58名	合格率	89%